

2019年度 (2020年1月~3月) まじわるde○○のイベント開催報告です。



しょうがい者サポーター養成講座
1月23日(木) 13:30~15:00
*参加者: 3名
皆様に、熱心に受講して頂きました。しょうがい者サポーター養成講座では、「見守る」ことを中心にお伝えしており、参加者の方にも理解をして頂くことができました。「しょうがい者サポーター」がもっと広まってほしいという温かい言葉を頂きました。

...de まなぶ ~ステップアップ講座~
【高次脳機能障がい】について
講師: 松井健太氏
1月27日(月) 10:00~11:30
*参加者: 33名
近年、関心が高い「高次脳機能障がい」について、脳の機能から病態、他の疾患との比較、わかりにくいポイントについて松井様から詳しく説明をして頂きました。生活リズムを整えることが最も重要であり、各症状やそれに合わせた対応の仕方、支援方法も学ぶことができました。質疑応答も活発に行われ、更に学びを深めることができました。

...de (ド) トーク
2月8日(土) 13:00~15:00
*参加者: 6名
お正月の過ごし方についてトークをしました。美味しいものをたくさん食べたり、映画を見たり、カラオケをしたり、箱根駅伝を見に行ったりなど、皆さんとても充実したお正月休みをすごしていたようでした。後半は、皆さんのリクエストで、ボードゲームをしました。皆で協力をして、ゲームを楽しみました。

...de アイシングクッキー
講師: 杉本玲奈氏
(Sweet Company)
2月14日(金) 13:30~15:00
*参加者: 21名
申込み時点から非常に人気の高いワークショップとなりました。バレンタインということもあり、近頃人気のアイシングクッキーのワークショップを開催しました。土台のクッキーは予め杉本様に準備をして頂き、見本をみながら個性を出しつつアイシングをしていました。細かい作業は難しそうでしたが、皆さん集中して作成していました。



※現在きまっしーでは、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、3~4月にかけての交流会やイベントは中止させていただきました。
今後も感染状況によっては、講座やイベント等の中止または延期の可能性があります。
ご理解のほど、よろしくお願い致します。

発行日: 2020年4月1日
発行元: 社会福祉法人みのり会
生活支援センターきまっしー
連絡先: 宮前区馬絹6丁目10番33号
まじわる宮前2階
TEL 044(855)1011
FAX 044(855)1022
kimassi@tobe-kobato.or.jp

季刊 **きまっしー** Vol. 15
春号

<https://www.facebook.com/kimassi.kimassi/>



制作者: こたろう
(ペンネーム)
就労継続支援 (B型)
宮前ハンズ

制作者からの一言
久しぶりに描きました。

令和2年度のイベント案内 (予定)

- 5月 9日(土) まじわる de フラワー ~~中止~~
- 5月 14日(木) サポーター養成講座
- 5月 ~~まじわる de まなぶ (知的)~~
- 6月 13日(土) ~~まじわる de トーク~~
- 6月 30日(火) まじわる de 市民館トーク
- 7月 18日(土) ~~まじわる de 夏まつり~~
- 9月 10日(木) サポーター養成講座
- 9月 まじわる de まなぶ (発達)
- 10月 10日(土) まじわる de トーク
- 10月 まじわる de まなぶ (精神)
- 11月 10日(火) サポーター養成講座
- 11月 まじわる de 市民館トーク
- 11月 まじわる de まなぶ (身体)
- 12月 12日(土) まじわる de トーク
- 1月 14日(土) サポーター養成講座
- 1月 まじわる de ステップアップ講座
- 2月 13日(土) まじわる de トーク
- 2月 サポーター交流会

【編集後記】

きまっしー春号いかがでしたでしょうか!?
新型コロナウイルスの影響により、参加予定であった地域のイベントが軒並み中止になり、活動の幅も狭くなっており、当事業所の強み(地域にでていき、活動する)が活かせない状況が続き、当惑しております...。
次号では、色々なイベントの報告ができることを祈っております!!
さて、そろそろ、夏まつりの企画・準備が始まります!!その頃には、取束していることを願って、皆が楽しめる「まじわるde夏まつり」を計画します!!お楽しみに!!



~~まじわる de フラワー
のご案内です。
日時: 令和2年5月9日(土)
13:30~15:00
会場: あーる工房 2F食堂~~

~~まじわる de 夏まつり
の開催日のお知らせです。
日時: 令和2年7月18日(土)
10:30~14:30
会場: まじわる宮前/あーる工房2F
(予定)~~



母の日のプレゼントとして、また自分へのご褒美としていかがでしょうか...。
障がいのある方もない方も憩いのひと時を一緒に過ごしませんか。

今年もまじわるde夏まつりを行います。ボランティアさんや地域で活躍される団体等、今年も募集します。一緒に夏まつりを盛り上げていきましょう!
ご協力のほど、よろしくお願い致します。

今号は、毎年きまっしーのワークショップの講師としてお願いしているお二人に寄稿を寄せていただきました。障がいのある方もない方も手軽に楽しめるワークショップ（『まじわるdeOO』）を企画して5年が経とうとしています。これからも、皆さまが楽しめる企画を育ててまいります。ご参加をお待ちしております。

花のある暮らし

フラワーアレンジメント講師：八木美穂

花のワークショップをさせていただくようになって三年目になります。お話をいただいた時から、参加される障がいをお持ちの方と地域の方々、そして年齢もさまざま、どんな風にすれば皆さんが楽しんでいただけるかと考えながら回を重ねてきました。有難いことに中には何度も参加してくださる方もいて嬉しい限りです。

季節に合わせて花や植物に触れていただきたいので、年に二度行われていますが、初夏の頃は瑞々しい草花で小さな花束やアレンジメントを。冬の開催の時はクリスマスシーズンということもあり、常緑樹の杉やヒバ、木の実などを使って、壁に掛けるリースやスワッグを作りました。

参考になるように見本はつくっていますが、参加される皆さんには形にこだわらず自由に思いのままに作っていただいています。

参加された方の中には、身体が不自由方もいらっしゃいますが、付き添いの方が丁寧にサポートしてくださりました。それぞれのペースで素敵に仕上がって、ご本人もとても喜ばれているのを見ると、こちらも嬉しくなりました。

とても印象に残っていることがあります。目の不自由な方が植物に触れ、手に伝わってくる感触や一つ一つの香りを確かめながら、心から楽しんでいるのが伝わってきました。普段は当たり前のように見ているものでも、本当に大切なものが見えてなかったのでは…と感じたことがありました。

同じ花材を使っても表現の仕方はそれぞれ違って、出来上がったものを皆さんと見ていく時間も楽しいひと時となっています。

花に触れる時間を共有する中で少しずつお互いの距離が縮まっていくような気もしています。

これからも日々の暮らしの中でほっとするような「花のある暮らし」を楽しくご一緒できたらと思います。



ワークショップを続ける中で

カラーdeサンキャッチャー® 講師：yoshika

「サンキャッチャー」（Sun+catcher 太陽を捕まえるモノ）とは、別名「レインボーメーカー」（虹をつくるもの）とも言われ、クリスタルボールのプリズム効果によってたくさんの虹を広げます。

作って楽しみ、飾って癒されるサンキャッチャーです。



実は、私の息子も発達障がいを持っていて個別級へ進学しました。また、従弟も重度の障がいがあり、たくさんの方に支えられて生活しています。

そんな環境だったこともあり、障がいは私にとって身近な事でした。そして、サンキャッチャー講師になった際、もし支援施設等でご縁があればぜひ行こう！そう決めていました。

参加者の皆様はとてもシンプルで、とにかく「楽しい」「自分」を大切に参加下さる印象です。「次回はOO作りたい！」「今回のイメージはOO！」と、お声も頂き、いかに答えるか！が私の課題です（笑）

きまっしー様でのワークショップを続ける中で、「障がいがあるから・・・」という考えはいらな

いと感じました。楽しいから、みんなでやろう！それだけ。講師として印象に残っている出来事がありました。それは「視覚障がいがあっても楽しんで頂けた」と言うこと。「ワークショップだから、見えないとできない」と勝手に思い込んでいた事です。

私たちの勝手な判断は、相手に失礼。障がいがあっても「こんな楽しいことあるんだよ！一緒にどう？」とまずは情報を伝えてみて下さい。やるかやらないかは相手の判断です。

次はどんなサンキャッチャーができるのか、講師としてもとても楽しみです。

サンキャッチャーは不正解がありません。自分が「大好き！」な作品が大正解！

それは「非認知能力」のUPも期待できます。ぜひ皆様できまっしーにお越しください。



健康でおいしい野菜を作っています

はぐるま工房



はぐるま工房は、宮前区水沢地区の一角を借りて障がいのある方たちの働く場の一つとして農業を使わずに栽培を行っている「社会福祉法人はぐるまの会」が運営する農園です。

きまっしーも毎年開催している「夏まつり」では、こちらからも新鮮な野菜を提供してもらっています。

はぐるま工房は、自然とコミュニティに貢献する都市型福祉農園を目指し、市民団体等の協力を得て有機肥料や自家製堆肥をあわせて自然のサイクルに逆らわない野菜を育てています。また栽培した野菜は近くの福祉施設やイベントなどに提供したり、地域の方々に届けられるよう直売所（不定期）や販売会などを設けて販路拡大に努めているとのこと。

きまっしーもイベントなどの案内で農園を訪れますが、作業されている方たちの表情はとても生き生きとしており、丁寧に野菜を育てている様子が見受けられました。

毎年秋には、地元自治会や地域の方々と協力しながら「収穫祭」を催しています。ぜひ一度、訪れてみて下さい。

住所：〒216-0035 川崎市宮前区水沢2-10-2
連絡先：044-920-9411



認知症サポーターフォローアップ研修

令和2年2月5日(水)、土橋会館で行われた認知症サポーターフォローアップ研修へ行ってきました。前半は土橋町内会での取り組みを伺い、後半は同日に行われていた土橋カフェに参加させていただきました。

サポーターとして、認知症の症状や接し方について知ることはもちろんですが、認知症のある方が地域で安心して生活出来るよう、認知症についての正しい知識を伝えていくことや、ご家族のサポートを行っていくことも大切だと感じた研修でした。

発達障がい 応援キャラバン2019

発達障がいを持つ人を支える家族の学びを応援するための講座で、今年度は令和元年10月から令和2年2月にかけて、月1~2回、川崎市内の区役所・市民館等で行われました。

毎回異なるテーマで、講師の先生や障がいを持つ人のご家族のお話を伺いました。活発に行われていた質疑応答では、支えるヒントを見出されたり、悩みを共感してもらえたことでホッとされた様子のご家族もいらっしゃいました。ご興味をもたれた方は、ぜひ次年度参加してみたいかがでしょうか。